

2026年度 SYLLABUS 【博士後期課程】

授業科目名	演習 I		
担当教員名	木立 力		
ディプロマ・ポリシー (DP) との関係			
	DP1	DP2	DP3
	○	○	
科目のテーマ	<p>財政学や税制に関する経済理論分析ならびに実証分析。</p> <p>演習 I では、第 1 に、修士論文を踏まえた研究と成果発表。 第 2 には、研究を発展できるように分析手法を高める。 第 3 に、課題を決め、論文にまとめる。</p>		
科目内容・方法等	<p>第 1 に、修士論文を踏まえた研究を進めて、研究成果を論文にまとめ、論文公刊を目指す。</p> <p>第 2 に、分析手法を高めるため、統計や計量分析の著書を読む。</p> <p>第 3 に、その研究成果を踏まえ、発展した課題について次の順に検討する。</p> <p>① 具体的課題については、先行研究文献を検討して決定する。 ② 課題決定後、先行研究文献を深く検討する。 ③ 独自の研究課題を決め、理論仮説、データの利用可能性を検討する。 ④ 理論仮説をまとめ、データを収集し、計算を行う。 ⑤ 論文としてまとめる。</p>		
到達目標：	論文執筆		
評価方法及び評価基準：	査読付き論文を書くか投稿するか。またはそれに近い状態か。		
授業の方法：	受講者の発表、教員とのディスカッション		